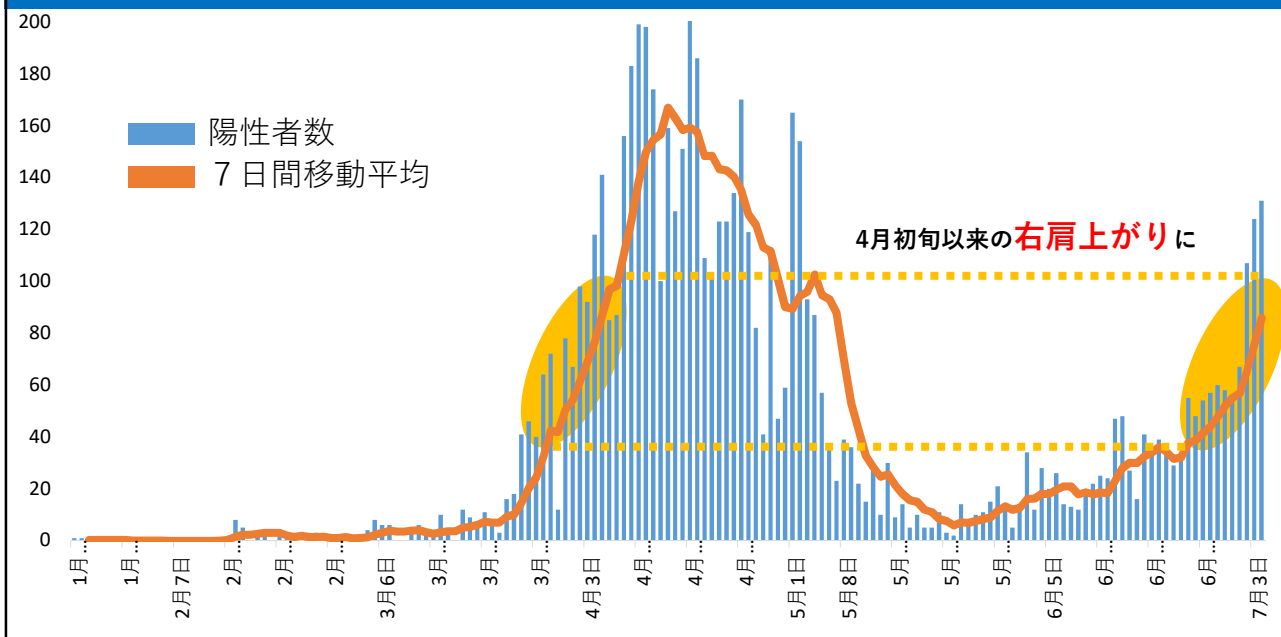


令和2年7月6日（月）

山本一太群馬県知事 臨時記者会見

東京都の状況 <陽性者数の推移>



東京都の状況 <第1波との比較・分析>

項目		7月4日 (現在値)	4月5日 (第1波での同水準時期)
感染状況	新規感染者数 (7日間の移動平均)	85.9 人	86.6 人
	経路不明の感染者数 (7日間の移動平均)	減 40.3 % (▲21.9%)	62.2 %
	20代・30代の比率	増 74.8 % (+23.7%)	51.1 %
医療提供体制	検査人数 (7日間の移動平均)	増 1801 人 (+約1340人)	213~461 人 ※1
	入院患者数	減 346 人 (▲605人)	951 人 ※2
	重症患者数	減 9 人 (▲96人)	不明 (ピーク時は105人) ※3

- ※1 医療機関検査分が計上されていない5/6以前の分を推定したもの
 ※2 宿泊療養者等を含む
 ※3 4/26以前は集計されていないため、参考に最大値(4/28)を記載

群馬県の状況 <警戒度移行の判断基準>

項目		基準の内容		現在値(7/5)	過去最高値
1 感染状況	(1)新規感染者数	1日平均	かつ 5 人以下	0.3 人	7.5 人
		傾向 (減少or増加)	↘	↘	—
	(2)経路不明の感染者数	1日あたり	または 1 人未満	0.3 人	—
全体に占める割合		約 33 % 以下	—	40.0 %	
(3)PCR検査の陽性率	平均	5 % 以下	0.5 %	13.4 %	
2 医療提供体制	(1)重症・重篤例への診療体制	①ECMO使用(7台中) <超重症者>	4 台以下	0 台	2 台
		②人工呼吸器使用(23台中) <重症者>	10 台以下	0 台	—
	(2)病床の稼働率	感染者用病床の稼働率	50 % 以下	1.8 %	74.8 %

- ※各判断基準は、現状の医療提供体制を逼迫させないことを基にしているため、今後の体制整備の進展に合わせ、基準も変動します。
 新規感染者は、判明日ベースです。

県民の皆様へ



東京都へ外出する際は**注意**を

テレワーク推奨



3密の回避



密集回避 密閉回避 密接回避